

平成29年度

(平成29年4月～平成30年3月)

在宅医療・介護連携推進事業
取組み状況 結果

在宅医療・介護連携推進事業の概要

◆国が定める8つの事業項目ー大坂市の取り組み体制

(ア) 地域の医療・介護の資源の把握

- ・地域の医療機関、介護事業所の機能等を情報収集
- ・情報を整理し、リストやマップ等の必要な媒体を選択して共有・活用

(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討

- ・地域の医療・介護関係者等が参画する会議を開催し、在宅医療・介護連携の現状を把握・共有し、課題を抽出、対応策を検討

(カ) 医療・介護関係者の研修

- ・地域の医療・介護関係者がグループワーク等を通じ、他職種連携の実際を習得
- ・介護職を対象とした医療関連の研修会を開催

(キ) 地域住民への普及啓発

- ・地域住民を対象にしたシンポジウム等を開催
- ・パンフレット、区広報紙、HP等を活用した在宅医療・介護連携に関する普及啓発
- ・在宅での看取りについての講習会の開催等

区役所を中心に事業実施

(ウ) 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進

- ・地域の医療・介護関係者の協力を得て、在宅医療・介護サービスの一体的な提供体制の構築を推進

(エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援

- ・情報共有シート等の活用により、医療・介護関係者の情報共有を支援
- ・在宅での看取り、急変時の情報共有にも活用

(オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援

- ・医療・介護関係者の連携を支援するコーディネーターを配置し、相談窓口の設置・運営により、連携の取組みを支援

(高齢者等在宅医療・介護連携相談支援事業として)

地区医師会等に委託

『在宅医療・介護連携
相談支援室』を設置・運営

連携

健康局を中心に検討

(ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携

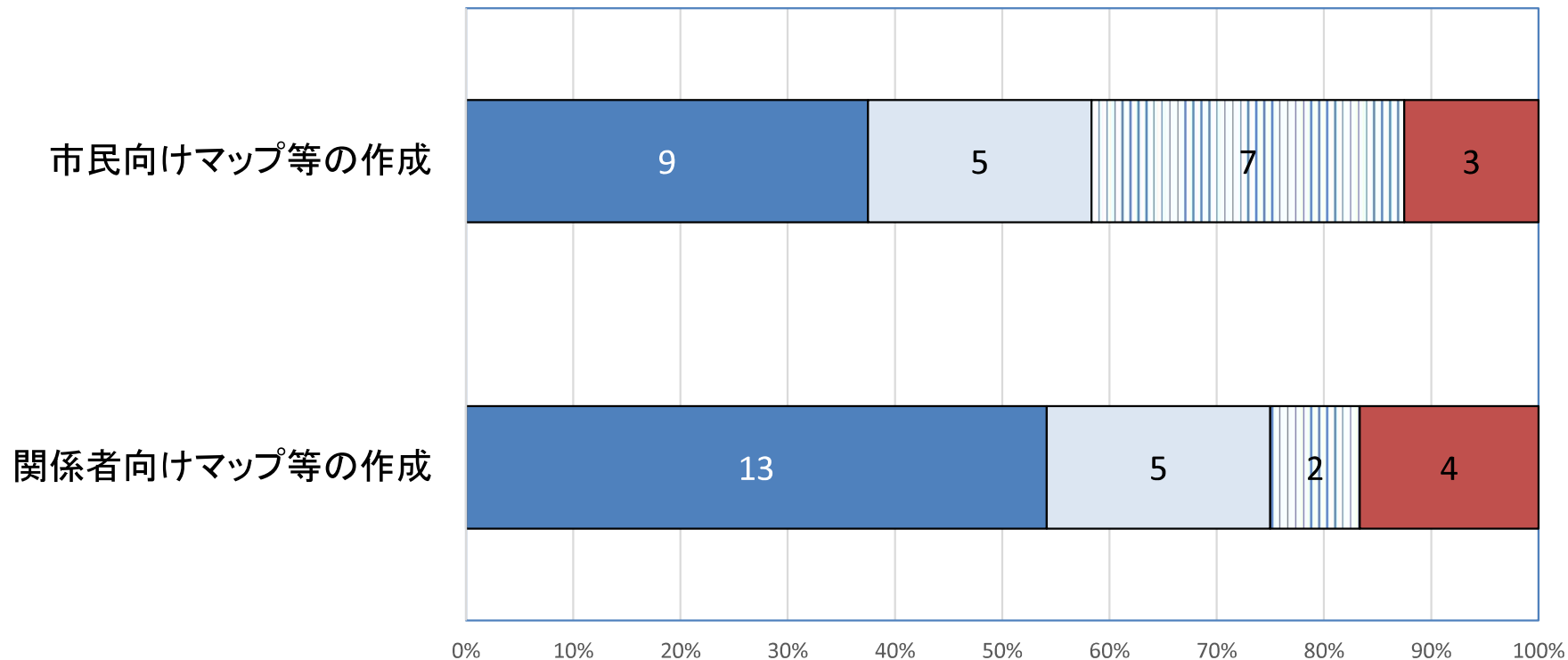
- ・同一の二次医療圏内にある市区町村や隣接する市町村等が連携して、広域連携が必要な事項について検討

(1) 区役所における取り組み

(ア) 社会資源の把握

【概要】

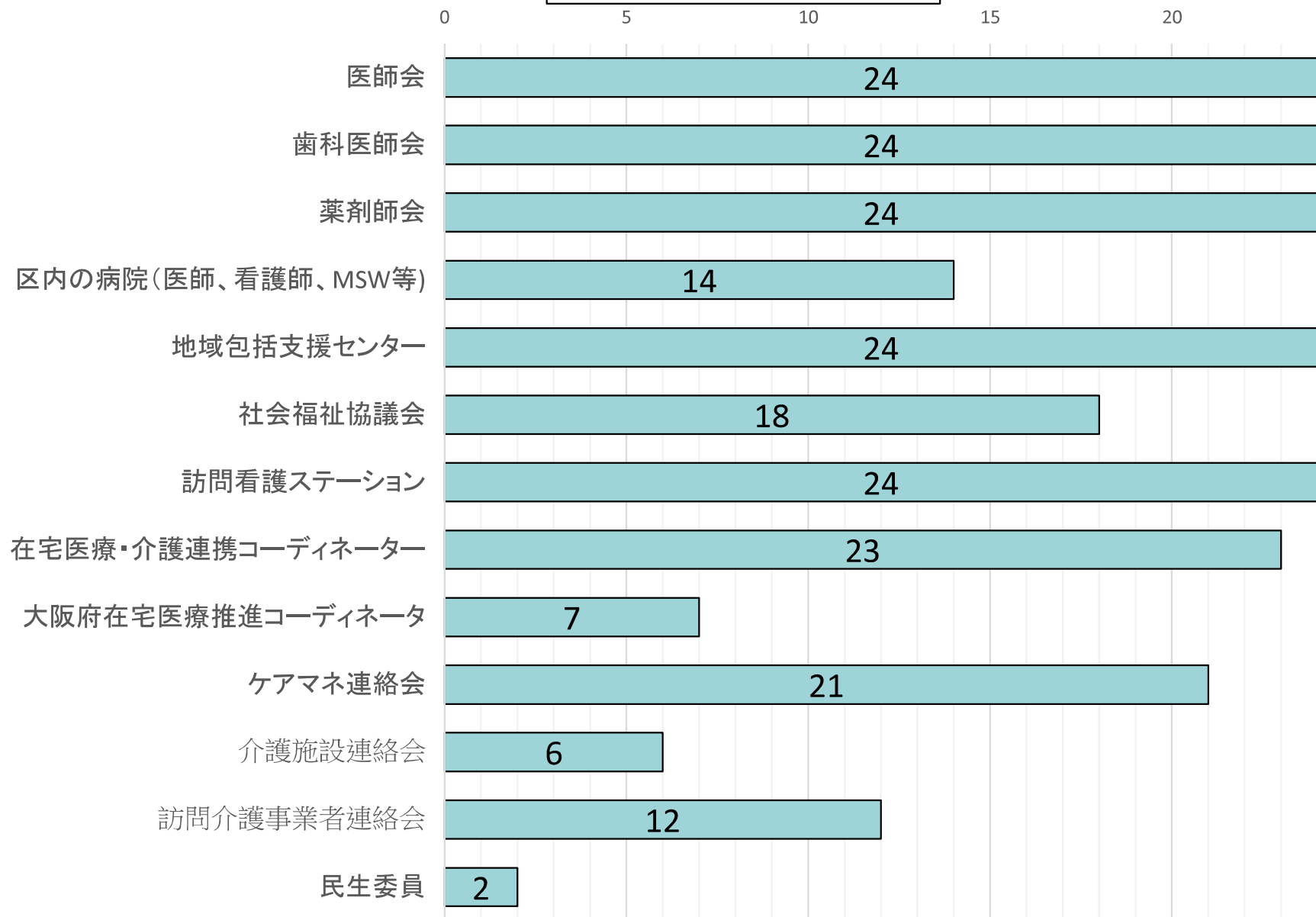
- ・地域の医療機関、介護事業所の機能等を情報収集
- ・情報を整理し、リストやマップ等の必要な媒体を選択して共有・活用



■ H28以前に作成済 □ H29年度に作成済 ▨ 平成30年度以降に作成予定 ■ 作成しない

(イ) 課題抽出・協議の場

各区在宅医療・介護連携推進会議
(医療介護関係者の参加状況)



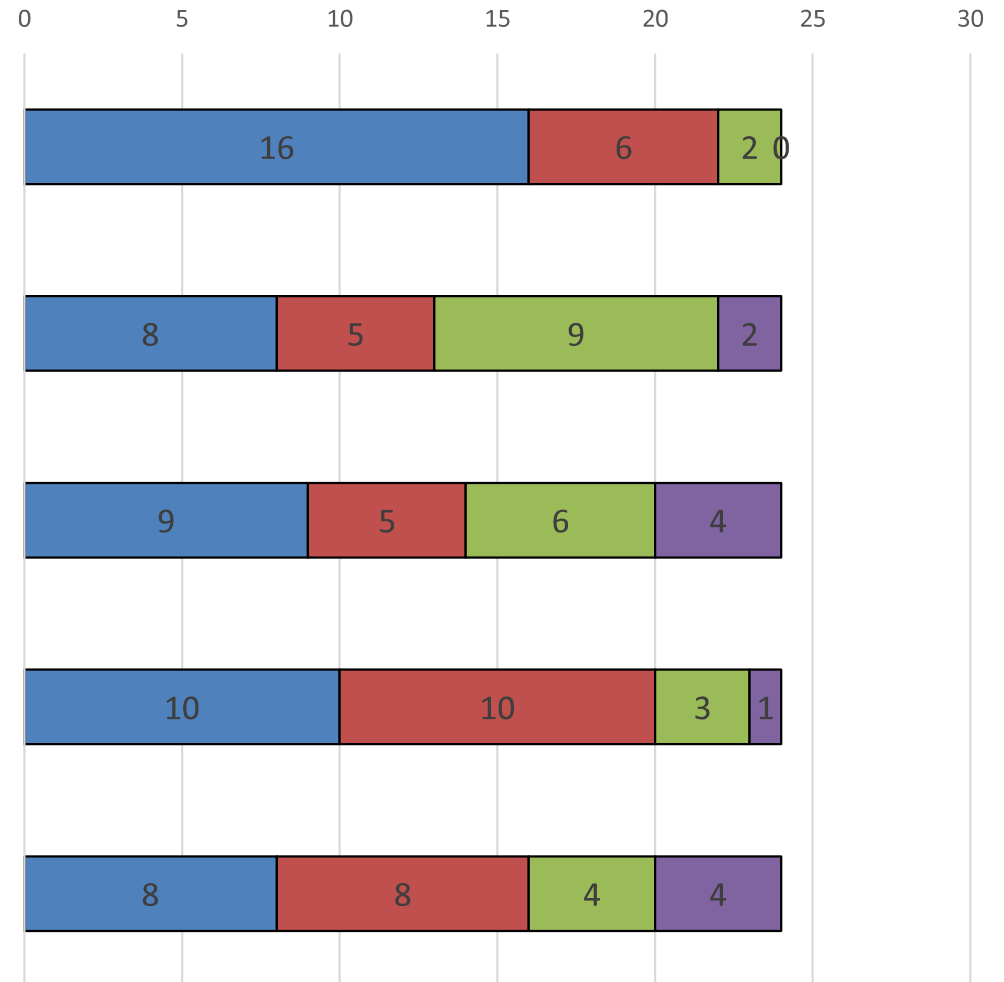
(イ) 課題抽出・協議の場

【概要】

- ・地域の医療・介護関係者等が参画する会議を開催し、在宅医療・介護連携の現状を把握・共有し、課題を抽出、対応策を検討

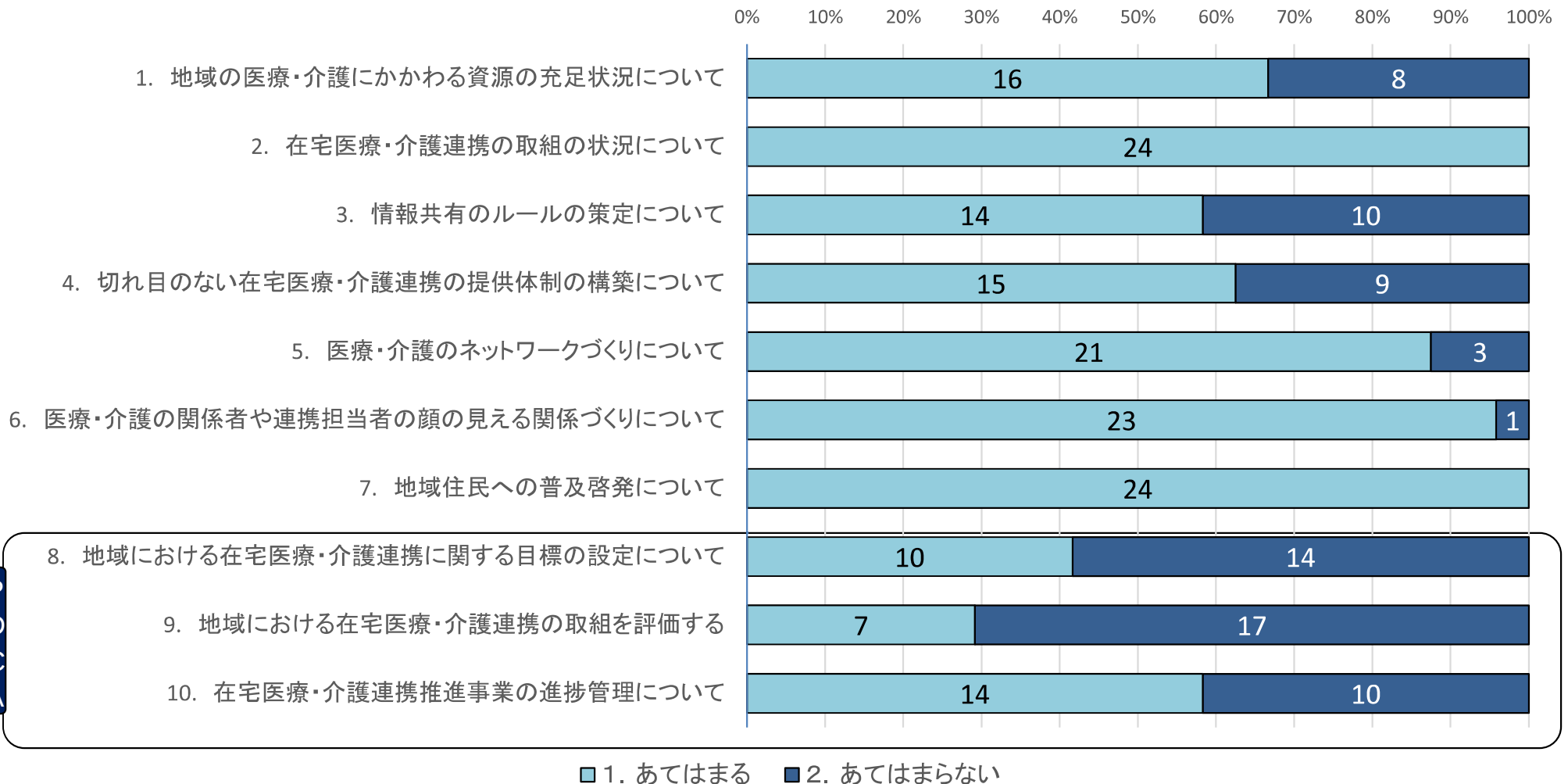
実施状況

1. 既存情報やデータ、在宅医療・介護連携に関連する
既存の取組の集約・整理
2. 1で集約・整理した情報に基づく、区役所内部での課
題分析や推進方針の検討
3. 個別の医療・介護関係団体へのヒアリング等によ
る、各専門職における課題の抽出・共有や、対応策の
検討
4. 異なる職種・団体同士が会する場における、専門職
が抱える課題・ニーズの抽出・共有や、対応策の検討
5. 地域の医療・介護関係団体等が参画する会議の地
域全体の現状・課題、目指すべき理想像の検討

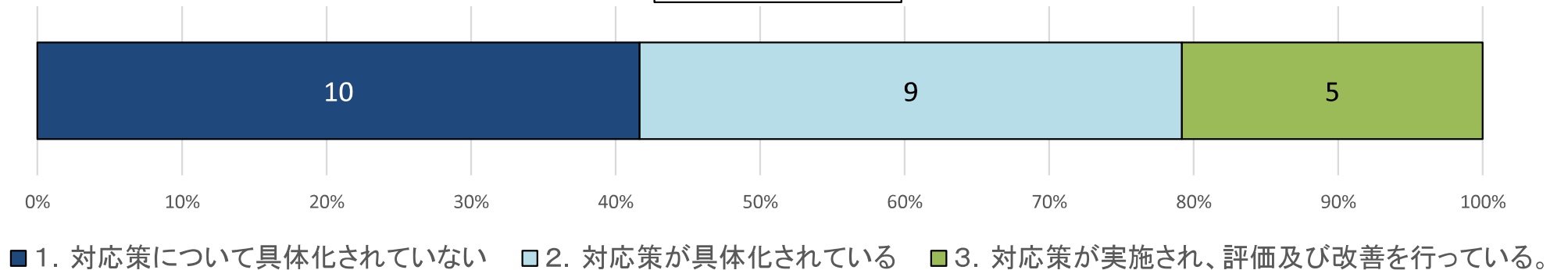


■ H28年度以前に実施 ■ H29年度に実施 ■ H30年度に実施予定 ■ 実施予定なし

会議の内容



対応策の具体化



(力) 医療・介護関係者の研修

【概要】

- ・地域の医療・介護関係者がグループワーク等を通じ、多職種連携の実際を習得
- ・介護職を対象とした医療関連の研修会を開催

◎開催状況

実施（今年度実施予定も含む）
24区

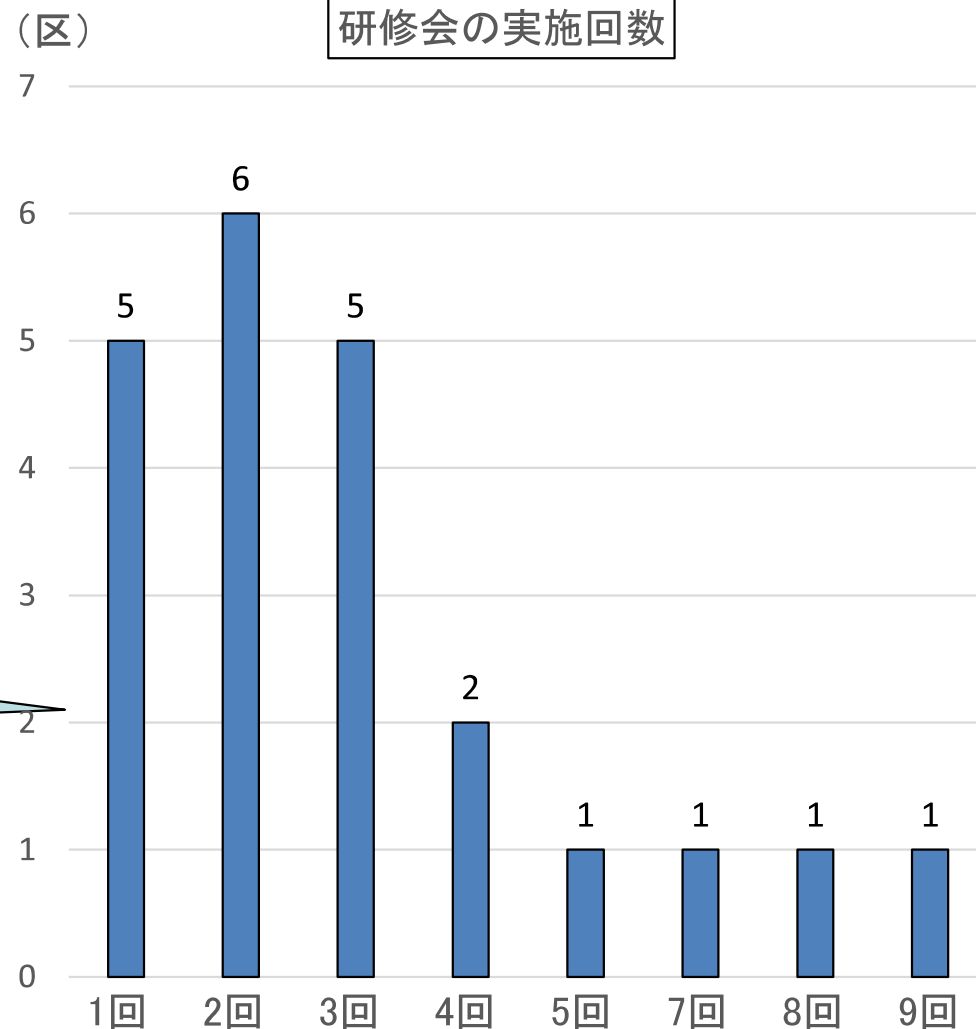
◎主催者（複数回答）

- | | |
|--------|-----|
| ・区役所 | 20区 |
| ・医師会 | 17区 |
| ・歯科医師会 | 17区 |
| ・薬剤師会 | 15区 |

理由

- ・平成30年度に実施予定 2区

研修会の実施回数



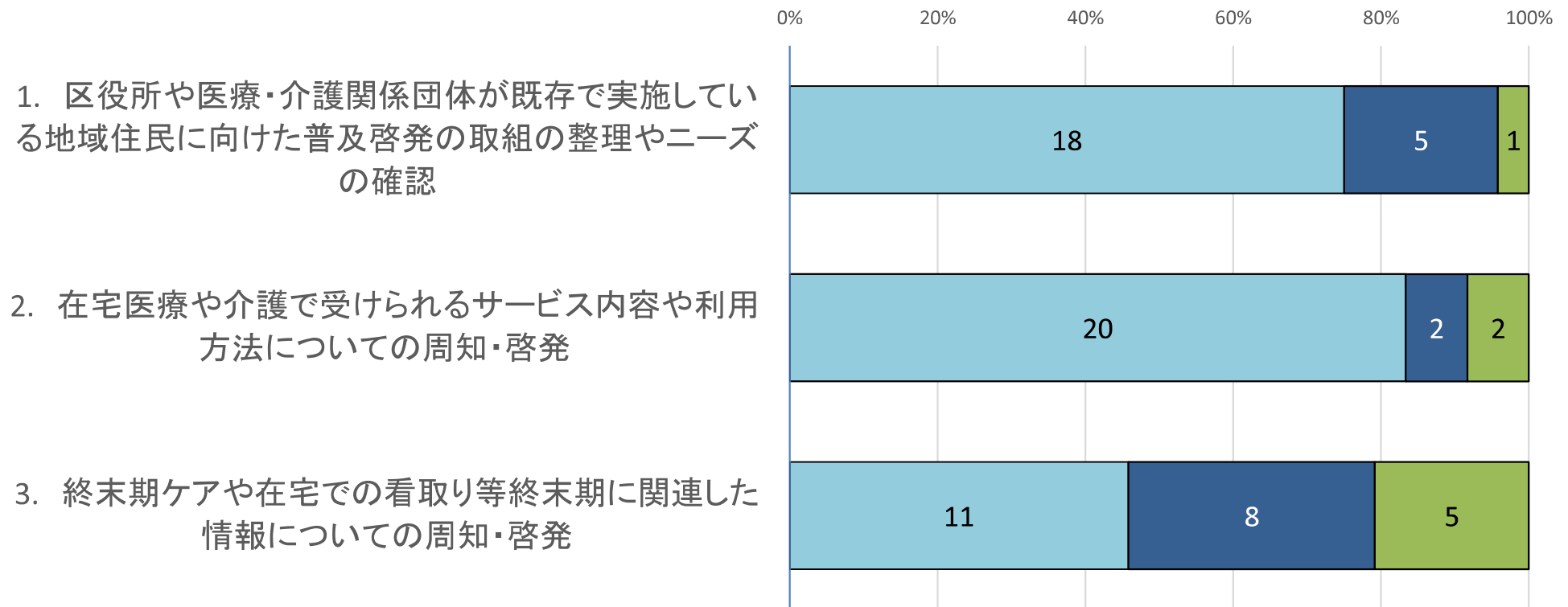
(キ) 地域住民への普及啓発

【概要】

- ・地域住民を対象にしたシンポジウム等を開催
- ・パンフレット、区広報紙、HP等を活用した在宅医療・介護連携に関する普及啓発
- ・在宅での看取りについての講習会の開催等

実施 23区

実施内容

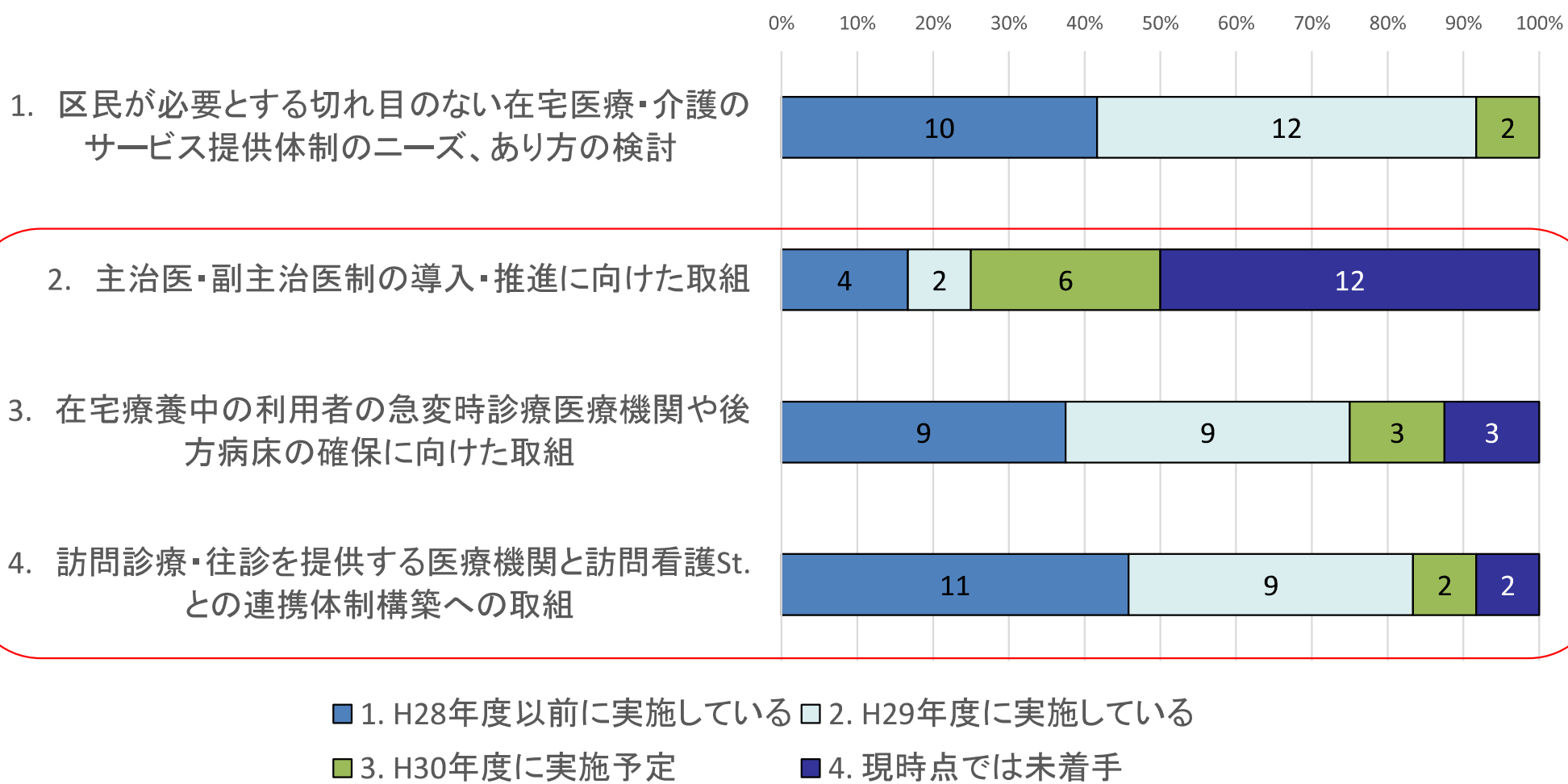


■ 1. 既に実施している ■ 2. 現時点では未実施だが、実施に向けて準備している ■ 3. 実施の予定はない

2. 3の両項目実施予定のない区 1区
【理由】 ・他の団体が実施している

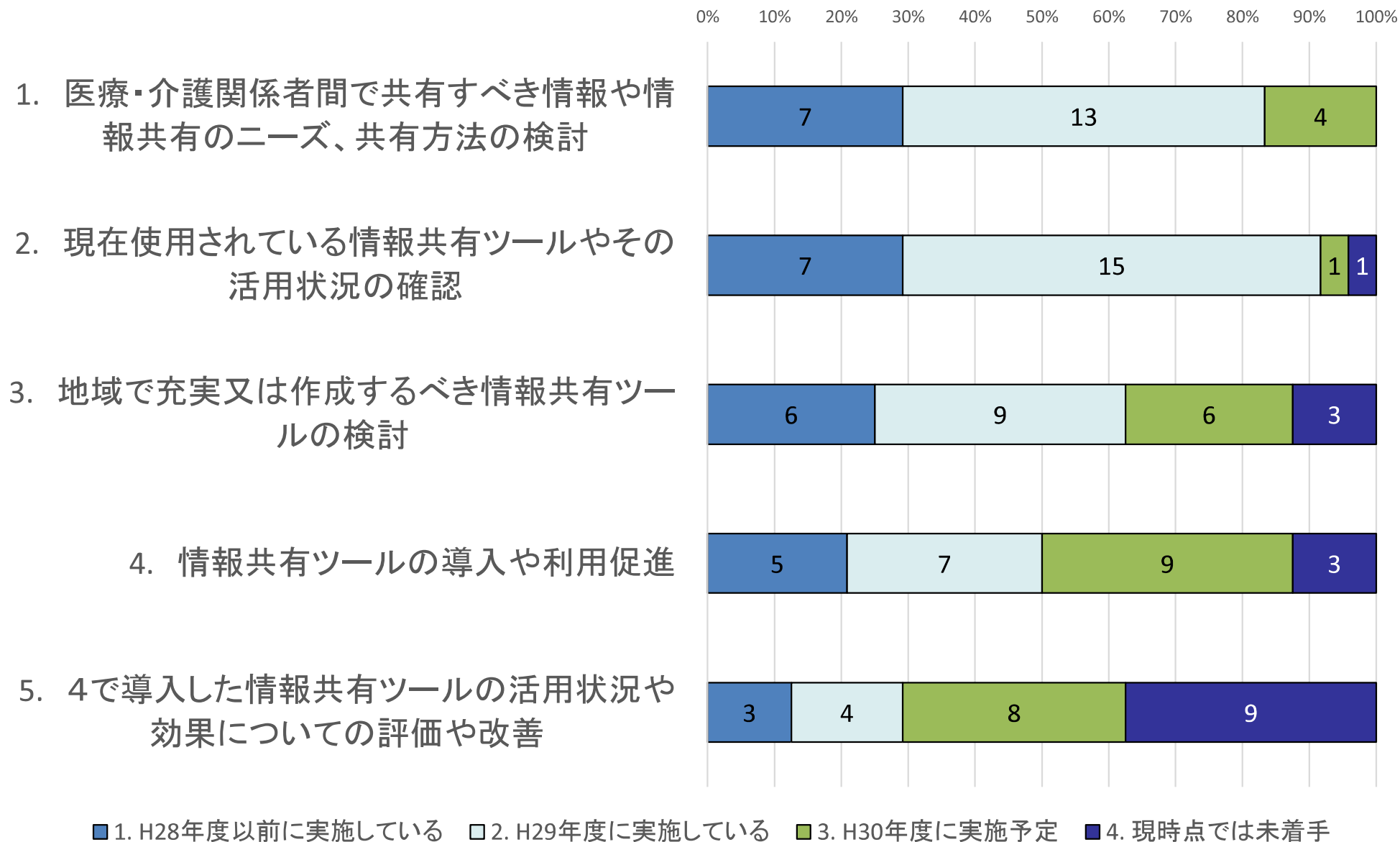
(2) 相談支援室（受託法人）における取り組み

(ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進



- ・ 切れ目のない体制づくりのあり方の検討は進んでいる。
- ・ 国の示す切れ目のない体制例 3 つのうち 主治医・副主治医制の取組みは 4 割弱 後方病床確保や訪問看護St.との連携は 8 割以上 が実施

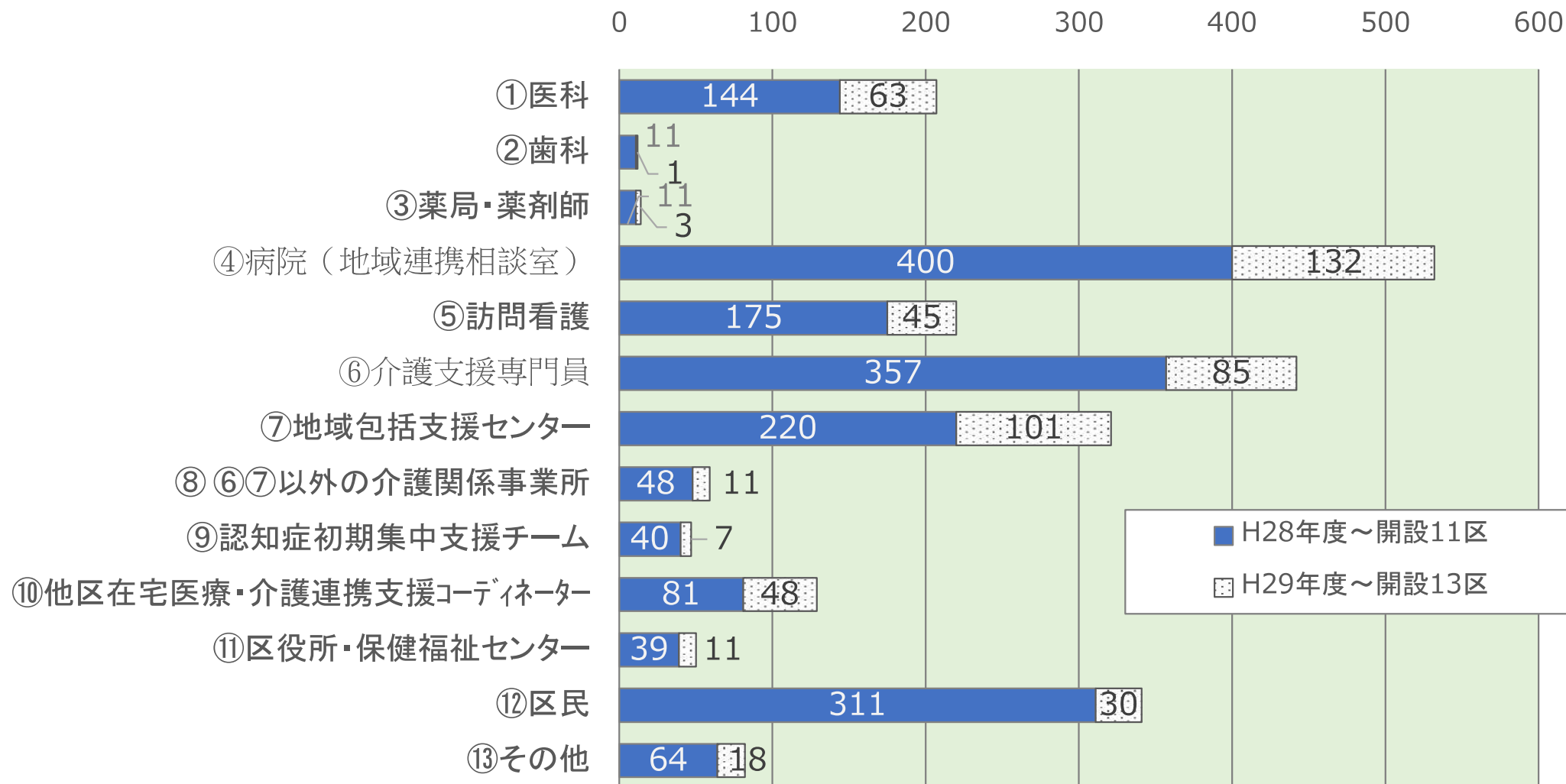
(工) 医療・介護関係者の情報共有の支援



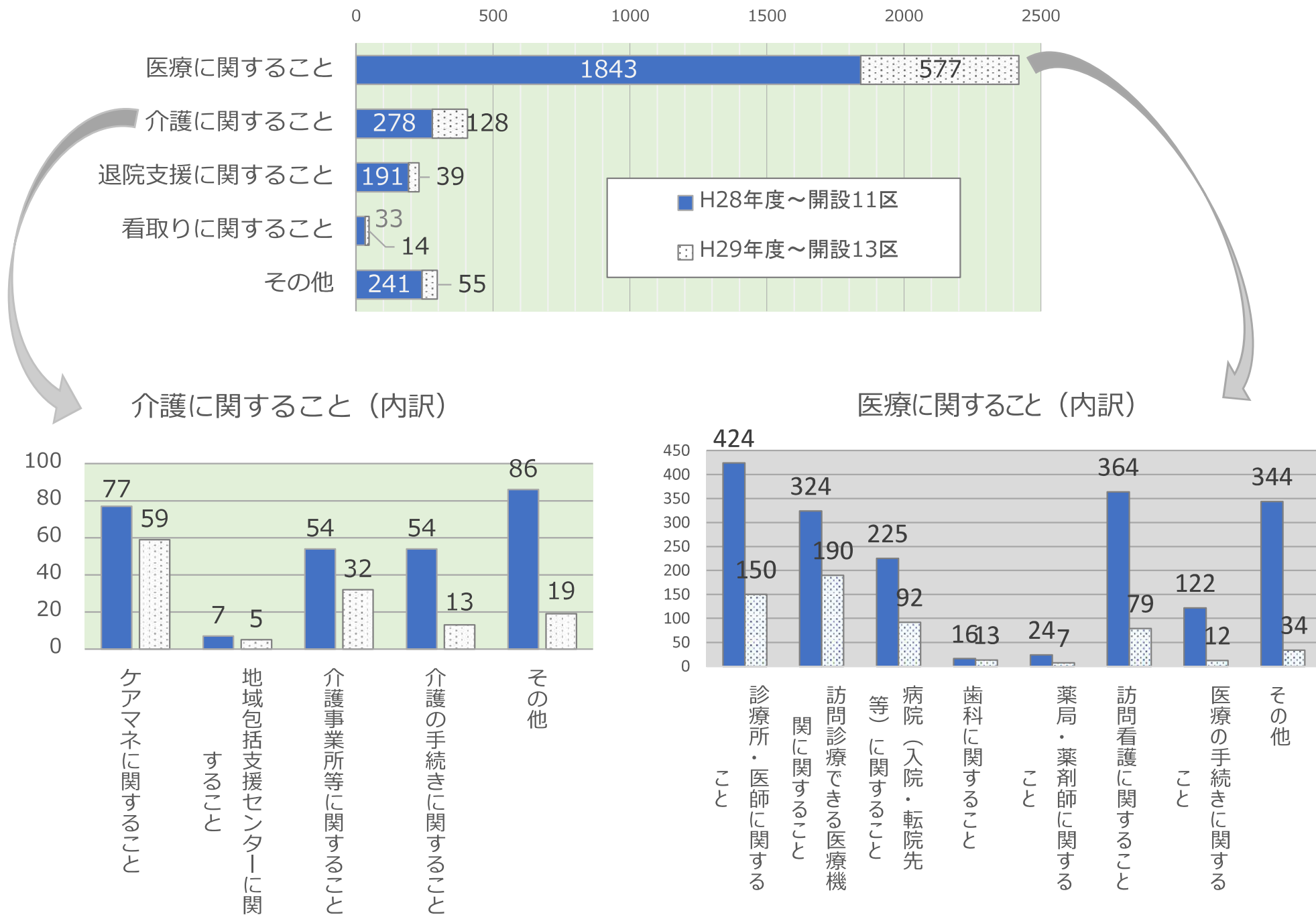
- ・ 現在使用している情報共有ツールの確認はできている
- ・ しかし、地域で充実又は作成すべきツールの検討をしている区は 約 6 割

(才) 在宅医療・介護連携に関する相談支援の取組状況について

1) 個別ケース相談（相談者別内訳）



2) 内訳 個別ケース相談 (相談内容別内訳 <複数回答>)



3) 関係機関との会議・研修等に参加

関係機関との会議・研修等に参加		24区計	1区平均	先発11区 (H28.8～)	後発13区 (H29.4～)
会議 出席回数		1873 回	78.0	1192 回	681 回
	市・区の会議・研修会	713 回	29.7	401 回	312 回
	関係機関との会議・研修会 研修会	1160 回	48.3	791 回	369 回
	うち地域ケア会議	203 回	8.5	136 回	67 回